

- 特集 ① 湘南慶育病院 手術室のご紹介
- 特集 ② 看護部を中心とした多職種の取組みをご紹介
  - リハビリ通信 作業療法士 石井真規恵さんにお話を伺いました!
  - ₩ 栄養科・季節のレシピ

#### 病院までのアクセス



#### ■湘南台駅からの場合

湘南台駅西口 [1番] バス乗り場から、神奈中バス 「湘23系統慶応大学」 「湘24系 統笹久保経由慶応大学」「湘 25 系統急行·慶応大学」行きに乗り、「慶応大学」バスロー タリーで下車(約10~15分)。バス停から徒歩1分。



#### ■辻堂駅からの場合

辻堂駅北口[2番]バス乗り場から、神奈中バス「辻34系統慶応大学」行きに乗り、 「慶応大学」バスロータリーで下車(約20分)。バス停から徒歩1分。

無料送迎バスご利用の場合 当院では無料の送迎バスを運行しております。時刻や運行ルートについて はホームページでご確認いただくか「1階総合受付」におたずねください。

#### **COVER PHOTO**



きましたが、今年は6月25日に群馬県の伊勢崎で40.2度を記録しました。6月の 40度台は観測史上初めてのことです。気象庁の3ヶ月予報では今年は例年を上回る 猛暑が予想されています。コロナ禍で籠もっていた多くのサーファーはここ、藤沢鵠 沼海岸が、「本日強風」ということもあり、早朝よりサーフィンを楽しんでいました。

この2~3日は空も快晴、富士山も山頂に多少の残雪があり、夏の富士山の風景になってきました。7月1日、 3年ぶりに海開きの行事が行われ、湘南は早くも絶好の季節となりました。





https://keiiku.gr.jp/

# より安心して手術を受けていただくために 麻酔科 医 によるサポート体制を強化しました!

#### 麻酔科医の流れ

#### 麻酔科術前外来

今までのかかった病気、術前検査の結果、過去 に受けた麻酔の種類と感想、手術に対するお気持 ち等をお伺いして、麻酔の種類をリスクや副作用 などと共に説明した上で患者さんと一緒に麻酔を 選択します。

また、事前に詳しくお話をお伺いし、状態を チェックすることで、必要に応じて他の診療科へ の受診や特別な備えを用意したり、必要な情報を 追加で入手する等、安全に手術を受けていただけ るよう準備します。

もし、スケジュールの都合等で術前外来に受診 できなくても、入院後病室に訪問し行いますので ご安心ください。

#### 術前訪問

前日に患者さんの病室を訪問。手術前の患者さんの状態をチェックし、術前外来で決定した麻酔法でお気持ちの変

わりがないか最終確認をします。 もちろん、ここで麻酔法の変更も可能な限り対 応しています。また、その他不安がないかをヒア リングしていきます。



#### <u>手術中</u>

麻酔中の患者さんの生理状態を常にモニターし、 手術操作を見ながら、安全に手術が進行できるよ う、様々なことに気を配ります。



#### 手術後回診

手術後の麻酔の影響などをチェック。主治医と 連携して必要なケアを行います。

#### 全体の流れ

#### 外来受診

#### 手術前の説明

担当医から手術の詳しい方法や手術に伴う リスクなど丁寧に患者さん・ご家族に説明を 行います。

また、外来の看護師からも補足で説明を行い質問にもお答えします。

#### 院

前

#### 手術室看護師の術前訪問

手術に向けて、病状や過去の手術歴など、 患者さんの状況をしっかり把握し、手術に向 けて質問等をお伺いし、患者さんの不安を取 り除きます。

また、必要な情報は病棟看護師とも共有し 入院中の看護に役立てます。

#### 手 術 当 E

#### 担当医による訪問

手術前の患者さんの状態をチェック。

#### 手術室看護師ミーティング

担当する患者さんの情報を共有します。カルテ上に書いてある情報だけでなく、術前訪問での情報も共有し、安全に手術が行えるよう準備します。

#### 手術室入室

#### 術前訪問を担当した看護師が 患者さんを入口でお出迎え

病棟の看護師が患者さんを手術室までお送りし、入口で手術室看護師に引継ぎます。安全のため名前等を確認します。

#### 手術中

#### 手術室内で担当医がお出迎え、 担当者全員で最終確認を行います

誤認防止のために患者さんのお名前、病名、 手術内容等全員で最終確認を行い、手術を開 始します。

#### 手 術 終 了

#### 病棟看護師に引継ぎ

手術状況など詳しく引継ぎ、術後の看護に 役立てます。

## 術後ケア

#### 術後訪問

患者さんの状況をふまえて、病室の訪問を 行うようにしています。

#### 退院・通院

#### <u>早期から効果的な</u> リハビリテーションを行います

手術後の患者さんの状態にあわせて治療、 栄養管理、リハビリテーションを行います。 リハビリテーションを得意とする病院の強み を活かし、早期から効果的なリハビリテー ションを行い安心・安全な退院を目指します。

# 質の高い手術を安心して受けていただくために...

# Feature •

特集 手術室

当院は開院以来、手術実績も着実に増やしています。特に、整形外科において 2020 年に 2 人の常勤医師が入職、外科・消化器外科においても常勤医師の増員と慶應義塾大学・北里大学との連携を強化しており、いずれもより質の高い医療を提供できるよう心掛けています。

また、手術件数増加と共に、患者さんにより安心して手術を受けていただくために麻酔科医による サポート体制を強化しました。この特集では、手術実績と、より強化された患者さんへのサポート体制を 紹介します。



#### 当院の手術実績

#### 2019~2021年

#### 整形外科・消化器外科・眼科の主な手術件数

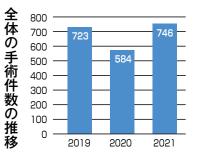
| 整 | 疾患:治療 | 骨折観血的手術 | 人工関節置換術<br>(全置換・半置換含む) | 小切開術 | 手根管開放手術 | 計   |
|---|-------|---------|------------------------|------|---------|-----|
| 形 | 2019  | 41      | 17                     | 12   | 5       | 75  |
| 外 | 2020  | 22      | 80                     | 11   | 14      | 127 |
| 抖 | 2021  | 67      | 95                     | 19   | 17      | 198 |

2019

2020

2021

| 眼    | 疾患:治療 | 白内障 |
|------|-------|-----|
| HILL | 2019  | 382 |
| 1    | 2020  | 157 |
| 枓    | 2021  | 226 |



内痔核・外痔核・痔瘻 その他 3 4 13 13 28 51 | 40 | 152 41 49 189 7 13 15 25 39 29 57 12 12 25 57 3

※新型コロナウイルス 感染症の影響により、 2020年の手術件数 は減少しています。

#### 認知症ケア・身体抑制委員会

#### 「抑制しない」治療やケア

職員における認知症への対応力の向上をはかり、認知症があっても 安全に適切な治療・ケア・リハビリを受け、安心して入院生活を送ること ができるよう取組んでいます。定例の委員会や勉強会を行い、「抑制しな い」治療やケアについてのカンファレンスなどを行っています。強みは、認 知症ケア認定看護師が2名在籍していることで、看護師・認知症専門



医を含む多職種で病棟をラウンドし、活発な意見交換を行い、患者さんとご家族の「のぞむ生活の実現」をサポートしていきます

# 排泄力

#### 「ちゃんと自分でしたい」の実現を

患者さんの尊厳を大切にし、患者さん個々の持てる機能に応じた排泄の自立に向けた治療・ケア・リハビリを提供することを目標に活動しています。スタート当初は看護師と介護士だけのチームでしたが、今年度からリハビリテーションセラピストと排便障害を専門とする前田副院長が加わり、さらに強化されたチーム力で、「ちゃんと自分でしたい」の実現を目指します。

#### 院内感染防止対策委員会

#### 多職種の専門性を活かしながら院内感染防止

感染対策の社会的動向にアンテナを張りながら、病院内の感染発生・拡大を防止するための活動を行っています。院内感染対策委員会や ICT (感染制御チーム) 会議と院内ラウンドを定期的に行い、院内の感染制御に貢献しています。

具体的には、届出制・許可制抗菌薬の確認、異常な感染症発生時の対応、院内感染に関する職員教育、マニュアルの整備などを行っており、医師・看護師・薬剤師・検査技師など多職種の専門性を活かしながら院内感染防止に効果を上げているチームです。



#### 業務記録委員会

#### 看護業務の適切化・効率化を推進



看護の記録と業務について基準や手順の作成・運用・評価と改善を行っています。看護記録が公的文書としての基準を満たし、かつ的確で患者さんが見える記録となっているかについての監査・指導の実施、看護業務基準や手順の見直しなどを定期的に行い、看護業務の適切化・効率化を推進しています。監査や見直しで分かったことなどは、関連部署へフィードバックし、多職種と連携しながら活動を進めています。

#### 教育委員会 「ともに育ちあう」を目標に

看護部全体の勉強会の年間計画策定と運営を行っています。今年度は、特に新卒の研修に力を入れており、月1回の委員会に加え、プリセプター会(新卒指導者)やプリセプティー会(新卒者)をそれぞれ毎月1回開催して育成体制の強化をはかるとともに、新卒対象に「多職種合同リフレッシュ研修」を年4回実施し、ゲームや意見交換を通じて組織横断的な交流や学んだことの共有などを行っています。



教えることは重要な学びの機会でもあることを共有し、みんなで育っていきたいです。

#### 看護部を中心とした

# 多職種の取組みを紹介



特集 看護部



患者さん個々の力に応じた「自立」の実現に 必要なケアの質の向上を目指しています。

#### 看護部長 上杉 百合江

看護のみならず、多職種が参画・協働することで、より専門的・多角的な視点で看護やリハビリの計画を立て、実践することができます。患者さんとご家族の「願いを叶える」リハケアを提供できるよう日々励んでいます。今回はその具体的な取組みについて紹介します。



#### 口腔ケア・摂食嚥下チーム

#### 「口から食べるをあきらめない」を 目標に活動しています

食事の形態や食事の動作・姿勢、口腔ケアなど、「安全に楽しんで食べられる力」をつけられるように、言語聴覚士(ST)や栄養士と協働してアプローチしています。

患者さんやご家族の「口から食べたい」という気持ちに寄り添い、「おいしいね」の笑顔がたくさん見られるように活動していきたいです。

#### 個別性に応じた 予防・治療を実践

褥瘡の予防・治療・ケアについての相談・教育などを部門横断的に行っています。今年度から体制を強化し、予防だけでなく治療も提供できるように看護師・医師・理学療法士・管理栄養士・薬剤師・臨床検査技師・事務の多職種で月2回各病棟をラウンドしています。

多職種でラウンドを行うことで、各専門分野から多面 的にケアの仕方や治療方法などを見直し、個別性に応 じた予防・治療を実践することで速やかな治癒を目指し ます。





# 季節のレシピ

当院の 栄養十監修

入院中の食事は、治療の一環であると同時に楽しみの一つでもあり、 「おいしい食事は元気の源」です。心と体に栄養を届けます。

夏の暑さで食欲が出ないと、ついつい素麺やお茶漬けなど、さっぱりとしたもので食事を済ませることが多くなりがちです。しかし、そのような炭水化物(糖質)に偏った食事の頻度が多くなると、糖質をエネルギーに変えるために欠かせないビタミン B1 不足に陥ります。B1 が不足すると、糖質が分解できず疲労物質がたまって疲れやすくなります。栄養バランスが悪い状態が続くと、手足がしびれたり、むくみ、動悸、食欲不振といった脚気の初期症状がみられます。体だけではなく、糖質は脳や神経の大切なエネルギー源でもあります。充分にエネルギーが補給されないと、イライラしやすくなったりと心の状態にも影響するのです。食糧が豊富な現代において、ともすると食生活の乱れが、夏バテと思いきや、大昔の病と思われていた脚気に陥らないとも限りません。

そこで今回は、ビタミン B1 を豊富に含む「豚肉」のメニューの紹介です。豚肉に含まれるビタミン B1 はネギや玉ねぎ、にんにく、 ニラなどに含まれるアリシンという成分と結合すると吸収しやすくなります。 ねぎやにんにくの香りは食欲増進の助けにもなります。 旬の食材と組み合わせることで、より健康パワーを発揮します。 しっかり食べてカラダとココロを整えて、暑い夏を乗り切りましょう。

#### 豚肉と茄子のスタミナ炒め



| ・豚肩ローススライ     | イス60 g |
|---------------|--------|
| ・片栗粉          | 4 g    |
| ・茄子           | 60 g   |
| ・赤パプリカ        | 15 g   |
| ・サラダ油         | 3 g    |
| ・ごま油          | 2 g    |
| ★しょうが         | 1 g    |
| <b>★</b> にんにく | 1 g    |

- 8. ★コチュジャン 6.8 5. ★砂糖 5.8 5. ★正油 5.8 5. ★酒 3.8 5. ★味噌 8.8 6. ・白炒り胡麻 1.8 6. ・万能ねぎ 1.8
- ・エネルギー 259kcal ・たんぱく質 12 g ・脂質 15 g ・炭水化物 17 g ・塩分 1.3 g

#### 〈作り方〉

- ●茄子は縦半分にカットしてから 1.5 cm厚斜めスライスし水にさらし、 赤パブリカは長め乱切りにしておきます。また、万能ねぎは小口切り にしておきます。
- 2★印の調味料を合わせておきます。
- ●豚肉は4~5cmの食べやすい大きさにカットし、片栗粉を万遍なくまぶします。
- ●フライパンにサラダ油をひき、中~強火で豚肉を炒めてから一旦取り出します。
- ⑤同じフライパンにごま油を加え、茄子とパプリカを炒め、茄子が完全に軟らかくなる前に先ほど取り出しておいた豚肉を戻して、★印の調味料を回し入れて更に加熱し、全体にツヤが出たら火を止めます。
- ⑥皿に盛り付け、炒り胡麻と万能ねぎをトッピングしたら出来上がりです。

#### 豚肉ともやしの袋煮



|   | ・油揚げ   | 18g (1枚) | ★出し汁 | 適量  |
|---|--------|----------|------|-----|
|   | ・豚挽肉   | 50 g     | ★酒   | 4 g |
|   | ・塩     | 0.2 g    | ★みりん | 2 g |
|   | ・おろし生姜 | 0.5 g    | ★砂糖  | 2 g |
| 1 | ・もやし   | 40 g     | ★正油  | 5 g |
| 人 | ・人参    | 10 g     |      |     |
| 分 | ・長ネギ   | 20 g     |      |     |

· エネルギー 196kcal · たんぱく質 14g · 脂質 13g · 炭水化物 9g · 塩分 1.0g

#### 〈作り方〉

- ●油揚げは熱湯で油切りをしておきます。油揚げの袋がきれいに開くようにするために、まな板の上に置きすりこぎ棒をやさしくころがします。
- 2人参は千切り、長ネギはみじん切りにしておきます。
- ③もやしと人参を固めに下茹でしてザルにあげておきます。
- ●豚肉・おろし生姜・もやし・人参・長ねぎを合わせ、豚肉の粘りが出るまで混ぜます。
- ⑤1枚の油揚げを半分に切り、⑥の具材を詰めて□の部分をつま楊枝で留めます。
- ⑤★の調味料を沸かし、⑥を中火で 15~20 分煮含めたら 完成です。



#### 行事食

### 「水無月御膳」

2022年6月9日に湘南慶育病院で実際に提供したメニューです。

- あさりと生姜の炊き込みご飯
- 鶏つくねの梅おろしソース
- 炊き合わせ (ズッキーニ・パプリカ・オクラ)
- 枝豆豆腐 清汁 あじさいゼリー

リハビリテーション部では、効果的で楽しいリハビリテーションを 患者さんに提供するために、様々な取組みを行っています。 今回のリハビリ通信では、新卒で当院に入職3年目の 作業療法士石井真規恵さんが始めた、新たな取組みについて ご本人にインタビューしました!

# Serialization

連 載

リハビリ通信

# **Q1** 新しくはじめたリハビリテーションについて教えてください。

A1 回復期リハビリテーション病棟で集団のレクリエーション会を病棟毎に開催しています。月1回10名程度が談話室に集まって参加しています。

#### **Q2** どのようなレクリエーションですか?

A2 折紙や花紙などを使って、病棟の談話室の壁に貼る季節の飾りを作っています。毎回、まず初めにラジオ体操などで体を動かし、その後日付の確認や季節に関するクイズをします。それから飾り作り作業スタートです。世代に合わせた音楽を流しながら作業をしているので、皆さん和気あいあいと楽しそうな雰囲気です。



#### **Q3** どのような患者さんが参加していますか?

A3 参加する患者さんは病棟の看護師・リハビリテーションセラピストと一緒に考えます。認知・注意機能の低下がみられる高次脳機能障害の患者さん、手指が動かしづらい方などこのリハビリテーションで効果がありそうな患者さんを中心に声をかけています。また、比較的元気で時間を持て余してしまう患者さんもお誘いしていて、そういう方は作業をどんどん進めてくれるので、とても強力な助っ人です。女性の方が多いですが男性もいて、黙々と作業を楽しんでいます。



#### **Q4** 始めようと思った目的は何ですか?

A4 目的は、患者さんの活動量をあげることです。新型コロナウイルス感染症の拡大により、面会禁止や行事など様々なことができなくなり、患者さんの活動量は低下傾向にありました。何とかして体を動かす機会を増やしたい、単調になりがちな入院生活に変化を作りたいと考えていたところ、集団レクリエーションにたどり着きました。

#### 【Q5】実際やってみてどうでしたか?

**A5** 好評でした。参加者からは「楽しかった」「もっとやってほしい」「寝るか、座っているだけの時間が長かったけど、2時間集中してできることがわかってよかった」などなど、嬉しい意見をいただきました。

実際の効果の一つは認知機能や身体機能の向上です。手先や体を使いながら、他の人との会話で言葉をかわすことで、活性化につながります。もう一つは、コミュニケーションの促進です。他の患者さんや病棟スタッフと話をすることが楽しみにつながります。最後に生活の質(QOL)の向上です。日中の活動時間が増えることで、夜眠れるようになり、生活のリズムが整います。

また、「楽しい」という前向きな気持ちにより感情が安定します。様々な効果により生活の質が向上することで、介護側の負担も減り、病棟職員が患者さんの入院生活の質を上げるために力が回せるのもポイントです。集団レクリエーションの効果は研究者の間でも注目されていて、複数の論文にもまとめられています。

#### **Q6** これからの展望を教えてください。

A6 まずは開催回数を増やしたいです。患者さんからも 「次はいつやるの?」とよく聞かれます。

また、風船バレーなど体を動かすプログラムも取り入れていこうと思っています。まだまだ院内の認知度も低いので、認知度をあげてより多職種のスタッフで運営していけたらいいなと思っています。

#### リハビリテーション部について ~リハビリテーション部の理念「笑顔とともに」~

患者さん、ご家族、リハビリテーション専門職、看護師等の病院職員、すべての人が笑顔になれるようなリハビリテーションを目指します。総勢 110 名超のセラピストが在籍し、入院から在宅復帰まで切れ目のないリハビリテーションを 365 日提供しています。



